ひめじの社協



No.345 （隔月発行） 2026年（令和8年） 11月号 編集発行

社会福祉法人 姫路市社会福祉協議会
〒670-0955 姫路市安田三丁目1番地 姫路市総合福祉会館内
TEL.079-222-4212 FAX.079-222-4256 URL https://www.himeji-wel.or.jp





姫路市立障害者支援センター
江口 啓輔さんの作品　「秋色さんぽ」

今回の表紙作品は、姫路市立障害者支援センターで生活介護のサービスを利用されている江口啓輔さんの作品です。絵を書くことが好きで、多くの作品展示会に出品されています。鮮やかな色彩と自由な筆づかいから、秋の魅力が伝わる心温まる一枚です。

表紙作品、社協クイズ、読者の声、俳句・川柳コーナー の応募先は裏面をご覧ください。

もくじ

2~3 特集
未来の地域をみんなで育てる！
担い手確保育成強化事業

4 市民のひろば／
地域交流から生まれるつながり
～ルネスデイの居場所づくりと地域交流～

5 姫路市社会福祉施設協議会
ほっとかへんネットひめじを紹介!

6 寄付だより／赤い羽根共同募金の使い道／
お知らせ／読者の声／俳句・川柳コーナー

7 参加者募集・案内／社協クイズ

裏面 社協ヘルパーが薦めるこの一品
団体・法人賛助会員名簿



この広報紙は共同募金配分金の
一部を活用して発行しています。

LINE・Instagram・Facebookも
ぜひご覧ください!

LINE　Instagram　facebook

人とひとのぬくもり 心でつくる やさしい ひめじ

未来の地域をみんなで育てる！

担い手確保 育成強化事業

社協支部では、それぞれの地域に合わせた取り組みが行われています。

各活動にはボランティアの力が欠かせませんが、少子高齢化や働き方の変化などにより担い手確保が困難になっています。

今回はその課題について、地域の中で考え話し合い、未来に向かって動き始めた事例について紹介します。

社協 大津 支部

福祉教育 からつながる 未来の担い手 育成



大津小学校での福祉教育の様子

社協大津支部では、ボランティア不足と高齢化が課題になっており、社協大津支部について、より多くの地域住民に知ってもらう必要があると考えていました。

その中、大津小学校の4年生に対して、「自分達のまちの福祉活動を知ろう」という内容で福祉教育をしてほしいという依頼がありました。5月に福祉教育を行い、支部長や副支部長から支部事業について説明して頂きました。子ども達はサロンのことが気になったようで、「サロンは無料なのか」、「小学生が参加してよいのか」などの質問が多く出ました。

「サロンに参加したい」という子ども達の思いを地域で共有し、子ども達が気軽に参加できるサロンづくりについて、社協支部ボランティア、自治会、老人クラブ、民生委員の皆さんで何度も話し合いを重ねました。その結果、各町独自に取り組まれていた活動が新たに支部サロンとなり、これまでの2か所から6か所へと増加しました。

さらに、各町の掲示板にチラシを掲示したり、大津小学校の校長先生にもご協力いただき、スクールリレーに掲載していただいたりと子ども達にサロンを知ってもらうための広報にも取り組みました。

その成果として、夏休みに開催したサロンにはたくさんの小学生が参加しました。小学生だけでなく、保護者や高齢者、さらに小さな子ども も集まり、世代を超えて一緒に楽しむことができました。地域の皆さんの「子ども達にも地域のつながりを感じてほしい」という思いから、多世代が集い、交流できるサロンにつながっているのではないでしょうか。



大津
清瀬支部長よりメッセージ

子どもの「サロンに行ってみたい」という声が地域を動かす力になりました。各サロンのボランティアさんが工夫して子ども達を迎えてくださったことで、笑顔あふれる多世代交流が生まれました。子ども達が未来の地域の担い手へ育っていくことを願っています。

社協 太市 支部

地域の保護者が主体 「太市だヨー！全員集合」



太市に困った人がいたら どうする?クイズ



防災訓練の様子



キャンプファイヤー

「太市だヨー全員集合」という取り組みはPTAを引退後も定期的に交流をしていたメンバーが「将来、太市を離れた子ども達が、戻る機会になるようなイベントを企画したい」と考え2024年からスタートしました。

今後も長く続けていきたいという想いから、運営委員会の皆様が太市地区連合自治会・社協太市支部へ相談し、活動の支援をお願いしました。

その後、三者の話し合いに専門職も加わり協議を重ね、令和7年11月1日に太市地区防災訓練と合わせて、世代を超えた交流「太市だヨー！全員集合」を太市小学校で開催しました。防災訓練だけではなく、未来の太市へのメッセージを作成したり、クイズ大会やキャンプファイヤーを行いました。

作成したメッセージを太市公民館に掲示し、当日イベントに参加していない方にも共有すると共に「未来の太市へメッセージ」を記入していただきました。メッセージカードには「太市がだいすき」「太市で暮らし続けたい」といった思いが多く寄せられました。この取り組みは全国社会福祉協議会が発行する月刊「ボランティア情報」という広報誌にも取り上げられました。

この「太市だヨー全員集合」は、太市地区から羽ばたいた子ども達が気軽に戻って来られる居場所を作る活動のひとつとなっているのではないでしょうか。

実際に作成した掲示物



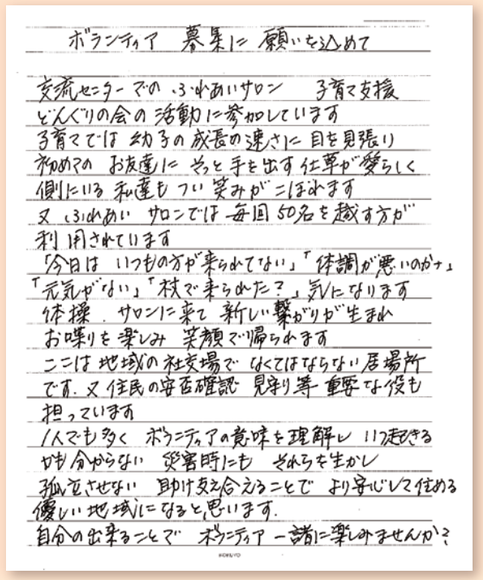
こんなコメントが ありました

様々な場面で地域の活動が広がっています。実際に参加されている方はどのような想いで活動をされているのでしょうか。

ここからは、活動に参加されている方より届いたお手紙を一通ご紹介します。

ボランティア 募集に 願いを込めて

交流センターでの ふれあいサロン 子育て支援
どんぐりの会の 活動に参加しています
子育てでは 幼子の成長の速さに 目を見張り
初めての お友達に そっと手を出す仕草が 愛らしく
側にいる私達も つい笑みがこぼれます
又 ふれあい サロンでは 毎回 50名を越す方が
利用されています
「今日は いつもの方が来られてない」「体調が悪いのかな」
「元気がない」「杖で来られた？」気になります
体操 サロンに来て 新しい繋がりが生まれ
お喋りを楽しみ 笑顔で帰られます
ここは 地域の社交場で なくてはならない居場所
です 又 住民の安否確認 見守等 重要な役も
担っています
1人でも多く ボランティアの意味を理解して 1つ起きる
や 今からない 災害時にも それらを生かし
孤立させない 助け合うことで より安心して住める
優しい地域になると思います
自分の出来ることで ボランティア 一緒に楽しみませんか？





このお手紙を書いてくださったのは社協東支部で活躍されているボランティアさんです。令和元年より支部でのボランティア活動をはじめられました。そのなかで様々な思いを持ち、活動を継続し参加していただいています。



このように、日々の活動を通して「顔の見える関係」を作っていくことは、日頃の暮らしだけではなく、いざという時の支え合いにもつながっています。誰もが住み慣れたまちで自分らしく、安心して暮らし続けられる地域作りを社協は目指しています。

ボランティア活動へ参加し、地域の輪を広げ一緒に楽しみながら活動をしてみませんか？



サロンなど支部活動の様子

大津支部のサロン等活動の様子

西土井じじばばカフェ



ゲームをしたり大きな声で歌を歌ったりと、終始笑顔の絶えない楽しいサロンでした。サロン運営の皆さんの楽しいMCも魅力でした。♫

長松ふれあい交流会



いきいき百歳体操や手品ショー、竹とんぼ大会を実施。竹とんぼ大会では遠くまで飛ばそうと練習し、みんな上手に飛ばしていました。♫

安田ふれあいサロン



ビンゴゲームやダーツ大会でみんなでお話ししながら楽しい時間を過ごしました！会場は子ども会の方がかわいく飾り付けてくださいました✨

五反長ビンゴサロン



恒例のビンゴゲーム！すべての数字が開いたらビンゴになります！子ども達が大津小学校の校歌を歌ってくれました。♫

このような社協支部活動を支える財源に、毎年10月より皆様に協力をお願いしている赤い羽根共同募金が使われています。



平松おしゃべりサロン



フルート演奏の鑑賞と合唱を行いました。合唱は参加者みんなで歌い、音楽を通じて楽しい時間を過ごしました。♫

天満ふれあいサロン



脳トレ計算や合唱、手遊び、支部長の南京玉すだれの鑑賞をしました。手遊びでは子どもも大人も大盛り上がりでした！

大津ふれあいサロン



大津ふれあいサロンは子どもが多いサロンです。小学生の皆さんがお兄ちゃん、お姉ちゃんとして優しく交流しており、暖かい雰囲気でした。✨

市民のひろば ～社協支部活動の紹介～

英賀保支部

社協英賀保支部では、地域福祉の推進を図ることを目的に、地域の状況に合わせた様々な福祉事業を選択して取り組む社協支部選択事業のひとつとして**子ども食堂「スマイルレストあがほっこ」**を運営しています。

毎回、姫路商業高校の学生達がボランティアの一員として活躍しています。学生の参加はこの活動に大きな影響を与えており、爽やかな笑顔で参加者の方々への寄り添う姿が食堂の雰囲気をさらに和やかにしていました。

また、「遠くからでも通いたくなる場所」と遠方にお住まいでも毎月参加している方もいらっしゃいました。そのお子さんは中学生の頃は参加者、高校生になった今はボランティアスタッフとして活動しており、地域のみんなのスマイルを作り上げるメンバーとなっています。







スマイルレストあがほっこは子どもだけでなく保護者や祖父母も訪れています。世代を超えた交流が生まれるこの場所は、地域の絆を深める大切な居場所となっています。



地域交流から生まれるつながり

ルネスデイの居場所づくりと地域交流

姫路市立在宅障害者デイ・サービスルーム（通称：ルネスデイ）では、障害者の地域生活を支援するため、地域活動支援センターⅡ型事業所として、音楽、絵画、スポーツ、料理、習字など11種類の教室を開講しています。また、利用者の声をもとに様々な企画を実施したり、地域の方との交流を図るほっとサロンという時間もあります。

ルネスデイでは、通うところがない方や就労に疲れてしまった方なども、自分のペースで参加できるよう、一人ひとりの気持ちに寄り添っています。何気ない会話や一緒に活動する時間を重ねる中で、少しずつ人とのつながりを育んでいます。

また、地域との交流を深める取り組みにも力を入れています。9月のほっとサロンでは、防災について考える機会として地域の民生委員さんと一緒に「防災教室」を行いました。講師の指導のもと、みんなで協力し防災食や防災グッズを作りました。





利用者さんからは、「民生委員さんが優しく教えてくださり、とても楽しかった」との声が聞かれました。また、民生委員さんからも、「お互いに声をかけ合いながら作業することで、防災食についての知識を深めることができ、楽しく取り組むことができました」との感想がありました。



一緒に活動することで、自然と会話も生まれ、参加者同士の交流にもつながりました。防災について学ぶだけでなく、「誰かと一緒に体験すること」の楽しさを感じる時間となりました。

職員からは「このような場所や活動を一人でも多くの地域の方に知っていただき、地域の中で居場所を探している方がいらっしゃいましたら、地域活動支援センターなど自分のペースで通える場所があることを伝えていただければと思います。地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、安心して過ごせる居場所づくりに取り組んでいきます。」との思いも聞かれました。

まずは、興味のある教室がありましたら、見学からゆっくり始めていただけます。

問合せ先
姫路市立在宅障害者デイ・サービスルーム
〒670-0804 姫路市保城309番地1
TEL(079)282-2384

インスタグラム▲

姫路市社会福祉施設協議会 ほっとかへんネットひめじを紹介！

兵庫県内では暮らしの様々な困りごとを地域全体で支え、誰もが暮らしやすい地域づくりを目指すために、社会福祉法人同士がつながり、活動しています。その取り組みのひとつが「社会福祉法人連絡協議会」（＝ほっとかへんネット）です。ほっとかへんネットの名前には、地域の困りごとを「ほっとかへん（放っておかない）」という、社会福祉法人の強い思いが込められています。

姫路市においては、昭和34年から続く姫路市社会福祉施設協議会の活動を令和2年度から「ほっとかへんネットひめじ」として位置づけ、地域社会に向けた活動を開始しています。現在「ほっとかへんネットひめじ」では、活動を全市的に進めていくため、84法人168施設が市内5つのエリアに分かれて活動しています。高齢・障害・保育・児童など、多様な種別の福祉施設の職員同士が交流会を通じてつながりを深め、地域のことを考えています。

具体的な活動の1つとして、姫路市社会福祉協議会が実施している小中学校で、「ほっとかへんネットひめじ」の会員にもご協力いただき、一緒に福祉教育を行っています。例えば、車いす体験では実際に福祉施設で働く職員の方が講師となり、車いすの操作方法だけでなく、利用する方の気持ちなども伝えています。子どもたちからの様々な質問に対して、実際に福祉の現場で働く職員だからこそ伝えられる学びになっています。

これからも「ほっとかへんネットひめじ」という社会福祉法人等のネットワークを生かし、法人間で協力しあいながら地域のことを考え、支え合える地域づくりを目指します。



７年度エリア別交流会の様子

中央西



中央東



北



東



西



それぞれの地域性が出た交流会となりました！

今後もエリア別の交流会などを行い、「地域における公益的な取り組み」ができるよう取り組んでいきます。

また、市内13法人79人の専門職が、※**DWAT**（災害派遣福祉チーム）として登録し、災害支援体制づくりを目指しています。

DWAT (Disaster Welfare Assistance Team)

「災害派遣福祉チーム」とは、都道府県により組織された福祉専門職などで編成されるチームです。大規模災害の発生時に避難所などへ派遣され、高齢者や障害者、乳幼児などの「災害時要配慮者」に対する福祉支援を行います。



マスコットキャラクター　ほっとか騎士（ナイト）

姫路市社会福祉施設協議会　事務局
姫路市社会福祉協議会　地域福祉課
TEL:(079)-222-4212

寄付だより

善意銀行にご協力をお願いします

お祝、供養、バザーの売上金の一部などを
私たちのまちの福祉のために

寄付額 164,594円
令和8年7月21日～令和8年9月20日（敬称略）

ご協力ありがとうございました

【一般寄付】
- 遺品整理のプラバーズ……5,000円
- 髙尾　武弘……4,000円
- 香寺中学校　第14回生同窓会……5,594円
- 匿名……1,000円
- 匿名……12,000円
- 匿名……12,000円
- 匿名……100,000円
- Y.Y……5,000円
- A.T……10,000円
- Y.H……10,000円

【物品寄付】
- 遺品整理のプラバーズ……テレホンカード50度数3枚
- 匿名……マスク一式

シリーズ

～赤い羽根共同募金の使い道～

前之庄小学校で福祉教育を実施!



前之庄小学校5年生24名の児童を対象に、5月26日に福祉教育を開催しました。社会福祉協議会より「身近なバリアを知ろう」という講義や「地域の福祉活動について」説明した後、実際に車いすを使い、体験をしました。車いす体験では、介助される側の立場に立った丁寧な声かけができていました。また、「ふれあいサロンについて」や「自分たちにできることは何か」と積極的に質問もあり、身の回りの福祉に関心を持つ機会になりました。この福祉教育をきっかけに、さらに実際のふれあいサロンに参加して話を聞くなど、自分たちで学びを深められました。

福祉教育は、地域の福祉活動を知り、その活動を支える人々と一緒に自分が生活する地域について考える機会をもつことができます。学校、地域、社協のつながりを深め、将来、地域を支える子どもたちの豊かな心を育むことを目的としています。



成年後見専門相談

実際に後見人として活動している弁護士もしくは司法書士と社会福祉士が、法律や福祉の視点から成年後見制度の必要性や利用のタイミング、手続きにあたっての留意点等、市民の方の多様な相談にお答えします。**（相談無料・事前予約優先）**

○**相談日・時間**／11月10日・17日・24日（各火曜日）
12月1日・8日・15日・22日（各火曜日）
いずれも13時30分～16時30分
○**予約締切日**／相談日の前週木曜日までにご予約下さい。

専門相談士曜日開催

○日時／11月7日（土）9時～12時
※1枠1時間の相談になります。
○**場所**／姫路市総合福祉会館　2階
○**申込期間**／10月19日（月）～11月5日（木）
※事前予約優先。
※空きがある場合は、当日でもご相談いただけます。

○**問合せ・申込先**／姫路市成年後見支援センター
姫路市安田三丁目1番地　姫路市総合福祉会館2階
TEL（079）262－9000

俳句・川柳コーナー

パパの手は
炊事洗濯
キズだらけ
（上月　光大）

読者の声

●いきいきと毎日元気に過ごされている方の秘訣を教えていただき、やはりおしゃべり、大笑いをするなど会話が大切だと改めて思いました。
（中川圭子）

参加者募集・案内

姫路市権利擁護フォーラム

姫路市成年後見支援センターでは、誰もが住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、成年後見制度の仕組等を紹介する権利擁護フォーラムを開催しています。皆様の参加をお待ちしています。

○**日時**／令和9年1月23日（土）
14時～15時45分（開場　13時30分から）
○**会場**／姫路市総合福祉会館5階
第1会議室
○**内容**／「認知症になる前にやっておきたい『お金』と『暮らし』の備え」
～法定後見・任意後見・家族信託を分かりやすく解説～
○**講師**／司法書士　村山（むらやま）　澄江（すみえ）　氏
○**対象**／市民、福祉関係者等
○**定員**／来場100名（ZOOM配信は人数制限なし）※申込多数の場合、抽選
○**参加費**／無料
○**申込方法**／電話・FAX・ハガキ・メールにて申込。FAX・ハガキ・メールの場合、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号、参加方法（来場またはZOOM）、メールアドレス（ZOOM希望者のみ）を記入。
※ZOOM配信の希望者には、後日QRコードをメールで送付予定。
○**申込締切**／令和9年1月18日（月）
○**問合せ・申込先**／
姫路市成年後見支援センター
〒670－0955
姫路市安田三丁目1番地
姫路市総合福祉会館2階
TEL（079）262－9000
FAX（079）262－9001
メールアドレス／seinenkoukensien@himeji-wel.or.jp

ひめじdeボランティア2026「ひめボラ市」を開催します

ひめじの11月は〝ボランティアの秋〟。市民活動やボランティア活動に触れてみる1dayふれあいイベント「ひめボラ市」を開催します。市内を中心に活動する40を超える市民活動・ボランティア団体、社会福祉施設などが姫路駅前に集合！どんな団体や人がどんな活動をしているの？お出かけやお買い物のついでに、ちょこっと触れてみませんか？新たな出会いやつながりがあるかも。

○**日時**／令和8年11月3日（火・祝）
午前10時半～午後4時
○**場所**／JR姫路駅前（姫路駅北にぎわい交流広場、姫路駅北交通広場）
○**内容**／ブース出展やステージ発表を通じて、各団体・施設が、日頃の活動をPR
◎**体験コーナー**（手話、点字、マジック、茶道、ヨーヨーお手玉、小物制作など）
※当日受付による、ゴミ拾いやまち歩き体験も！
◎**物販・飲食コーナー**（焼き菓子やアクセサリー、布小物などの授産品、野菜など）
◎**ステージ発表**（和太鼓、ダンス、よさこい、楽器演奏、歌など）
○**その他**／雨天決行（ステージ発表のみ中止）
○**主催・問合せ**／姫路市市民活動・ボランティアサポートセンター〝ひめじおん〟
TEL（079）281－2660
※詳しくは、ひめじおんウェブサイト「市民活動ネットひめじ」で確認を。

「市民活動ネットひめじ」イベント掲載ページ
（9／25頃～情報公開予定）
URL：https://himejion.jp/news/information/entry-7242.html

？社協！クイズ

右側から漢字を選び、四字熟語を完成させてください。
右側の漢字は1回しか選べません。
残った漢字を並べ替えて、四字熟語にしてください。

勇□邁進
目標に向かって、勇気を持ってひたすら前進すること。

□子定規
融通が利かず規則に縛られすぎること

無為□然
人為的な作為をせず自然のままにあること

明朗□活
明るく、ほがらかで、生き生きとしているさま。

和□謳謳
人々が仲良く、和やかな雰囲気であること。

改頭換□
見た目は変化しても中身が変わっていないこと

自業自□
自分の行いの結果は良くも悪くも自分自身が受けること

頭脳□晰
筋道の通った明確な考えができること

往	自	頭
明	杓	気
竿	面	百
快	尺	得

答え ○○○○

●応募締め切り
令和8年11月30日（月）消印有効

●クイズの応募方法
ハガキまたはホームページからご応募ください。ハガキの場合は、クイズの答え、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、年齢と広報紙「ひめじの社協」の感想を記入の上、裏面の右下段にある住所まで送ってください。ホームページからの場合は、姫路市社会福祉協議会ホームページ内の応募フォームから回答を送信してください。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードNEXTを進呈いたします。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

※いただいた感想は「読者の声」として紹介させていただくことがあります。
※匿名・ペンネームをご希望の場合は、必ずお書き添えください。
※掲載時の連絡はいたしません。
皆さまのご応募をお待ちしております。

前回の答え

暗中模索（あんちゅうもさく）
手がかりのない中で、色々と試してみること。

暗	~~中~~	~~模~~
~~模~~	~~索~~	~~暗~~
~~中~~	模	~~索~~
索	~~暗~~	~~中~~

合縁奇縁（あいえんきえん）　安穏無事（あんのんぶじ）
阿吽之息（あうんのいき）　悪戦苦闘（あくせんくとう）
安車蒲輪（あんしゃほりん）　暗雲低迷（あんうんていめい）
悪因悪果（あくいんあっか）　安寧秩序（あんねいちつじょ）

応募総数292名
（ハガキ61名・ホームページより231名）
のうち正解288名

お詫びと訂正　ひめじの社協No.344号（令和8年9月号）の「前回の答え」において、応募総数の人数の記載が抜けておりました。読者の皆さまにはご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。正しくは、応募総数**288**名（ハガキ**63**名・ホームページより**225**名）のうち正解**265**名です。ここに訂正いたします。

ホームページには過去のレシピを掲載しております。ぜひご覧ください。

● りんごと大根おろしの酢の物

調理時間 15分

▶材料・分量（1人分）

大根 …… 300g（上部）
りんご（柿でも代用可）… 1／2玉
きゅうり …… 1／2本
A［合わせ酢 …… 大さじ3～4
　塩 …… 少々



▶作り方

①大根の皮を剥きます。
②大根をすりおろします。大根の上部を使うと甘くて美味しくなります。ザルにうつして、しばらずに水気を切ります。
③りんごを皮付きで5mmのいちょう切りに薄くスライスします。
④きゅうりを細かいいちょう切りにします。
⑤塩をきゅうりに少しあてて、水気を抜きます。その後、軽く水洗いをします。
⑥②と③と⑤をボウルに入れ、Aを加え混ぜ合わせます。
⑦少し時間をおくと、味がなじみます。

姫路市社会福祉協議会 ヘルパー事業室　☎(079)224－3525

社協ヘルパーが薦める この一品

今回は、**大前ヘルパー**が お薦めの1品を紹介します♪

●調理のポイント

いつも利用者様の体調をお聞きして、その日の体調に応じた料理を作るように心掛けています。

●利用者さんの声

いつもヘルパーさんには美味しい料理を作って頂きありがとうございます。週2回のヘルパーさんに作って頂く料理を、楽しみにしています。
これからも色々な料理を楽しませて下さい。

令和8年度 姫路市社会福祉協議会 団体・法人賛助会員へのご加入ありがとうございます（順不同・敬称略）

竹内建設（株）
（株）松本製作所
みどりこども園
（株）ウエダ
（株）藤原園
谷外地区連合自治会
谷外校区老人クラブ
訪問鍼灸マッサージひまり
天野商店
ものづくりサポート：HAYASHI
山本さく泉水道㈱
㈱アイシス
ハリマガス協業組合
光洋製瓦（株）
JA兵庫西船山支店
後藤ダイガスト（株）
常盤堂製菓（株）
ナイトウ（株）
鈴木板金（株）
特別養護老人ホームしらさぎの里
林田地域振興組合
林田郵便局
JA兵庫西林田支店
女性自立支援施設チアホームひめじ
小規模多機能ホーム燦燦
林田ガス㈱
救護施設ジョイガーデン
㈱大東
㈱稲葉マシナリー
特定非営利活動法人新風林田
特別養護老人ホーム白鳥園
（有）三晃商事夢乃井
JA兵庫西前之庄支店
西兵庫信用金庫夢前支店
㈱正光
夢前郵便局
ワゴジャパン㈱
（有）夢進
（有）石井精肉店
（有）藤原モータース
㈱丸鹿
経山会　ゆめさき山清荘
板家建設㈱
夢前急送㈱
北岡建設㈱
エイコー電気㈱
大阪豆陽金属工業㈱
夢やかた
（株）カシタニ
（株）イセダ商会
（株）タイヨウデンシ
西播古紙協同組合
（有）ドライクリーニング京屋
東洋冷熱工業（株）
（株）太子産業
竹田テント装備（株）
谷井運輸（株）
ヒメゴー建設（株）
（有）かねひら水道設備
（株）マス・プレーン
（株）水野グラビア印刷
ライト内燃機工業（株）
（有）姫路南保険事務所
谷口労務管理事務所
北野産業（株）
船場印刷（株）
山喜産業（株）
（有）金田商店
安立防災（株）
丸八工業（株）
エミス（株）
（株）アースシネマズ
サンエース（株）
白鷺ニット工業（株）
（有）相沢食産
（株）久斗鉄工所
（株）ツボサカ精工
（株）ヤスヒラ
（株）黒岩
（株）ナカチュー
（福）さくら夢前リハビリセンター
（株）明三
（株）福井タイヤ商会
（株）カマタニ
ヤマサ蒲鉾（株）
（株）大健
姫路鋼管（株）
菅原土木（株）
（株）フェスタ
（株）モスエ
姫路ハウスサービス（株）
（株）姫路トラスト
（福）朝日の会サン・ビレッジ夢前
（株）ソネヤ
（福）白鷺園
平野石油（株）
（株）播磨時報社
大和産業（株）
（株）サーブ
特別養護老人ホーム和好苑
弁護士法人菊井法律事務所
（株）トヨタレンタリース兵庫
（株）防災センター
（株）八木建築設計事務所
（株）姫路商工
播州調味料（株）
（株）平野組
姫路福祉保育専門学校
姫路ケーブルテレビ（株）



自宅での生活を支援します。まずはご相談ください。

介護保険制度・介護サービスについてのご相談
姫路市社会福祉協議会 すこやか介護支援センター　0120-108-999

福祉総合相談
姫路市社会福祉協議会　0120-208-606

社会福祉協議会職員募集

詳細はホームページをご覧ください
姫路市社協 で 検索

次回表紙作品は 2027年1月号（新春 お正月）

表紙作品募集中！ ●応募締め切り 令和8年11月13日（金）消印有効

広報紙「ひめじの社協」表紙に掲載する作品を募集しています。
どなたでも応募できますのでどしどしご応募ください。

＊ハガキ、8切、4切サイズの横書きで応募してください。
＊応募作品は返却できません。
＊応募作品の中で、表紙に掲載されなかった作品を随時姫路市社協ホームページに掲載します。
＊広報紙、ホームページ掲載時の連絡はいたしません。
＊作品のタイトルを必ずお書き添えください。
＊匿名希望の場合は必ずお書き添えください。

①社協クイズ　②読者の声　③俳句・川柳コーナー　④表紙作品

①～③は社協のホームページからも応募できます。
1月号に掲載予定です。季節感のある作品をお待ちしております。

の応募先

応募の際に切り取ってご利用ください▶

キリトリ

〒670-0955 姫路市安田三丁目1番地
姫路市総合福祉会館内
社会福祉法人
姫路市社会福祉協議会